

会山行 No.2378-2

ザイル祭山行：丹沢 四十八瀬川 ミズヒ沢

- ◆日 程 2022年9月3日(土)
- ◆メンバー L：OD、MD、OM
- ◆天 候 くもり時々晴れ

当初は葛葉川の予定だったが、紆余曲折があって、まだ行ったことがないミズヒ沢に変更した。ザイル祭当日の山行であり、遅れてはならないという厳命だったので、県民の森駐車場まで車で行くことにして時間を稼いだ。

ミズヒ沢は最初に大滝があって、これを巻くのが定石とのことだったので、左岸を沢装備せずに歩いた。そこはヒル大量発生地で、3人ともかなりやられた。昨日の大雨のせいもあったと思う。足元を動き回るヒルが気になるばかりで、大滝が見えてもほんの一瞥して、さっさと巻いてしまった。ザイル祭でSTさんが「支点がいくつかあるはずで登れる」と言っていたが、それどころではなかった。大滝の後は、1か所登るのに面白いところがあって、MDさんにロープを出してもらった。このとき無線を使用したのがかなり役立つアイテムだ。ミズヒ沢は大滝を別としてすべての滝を直登でき、かなり楽しい沢だった。水量もそんなに多くないので、ヒルのいない秋とかに行っても楽しいと思う。

そしておそらく 1130m地点くらいで左に行くべきところ右に行ってしまう、鍋割山のほんの少し東側に出るはずが、かなり東側に出してしまった。地図上では二股になっていると想定していたところ、現地では三股になっていたことが原因だと思う。机上でもう少し丁寧に等高線を見ておくべきだったし、現地ではもう少しこ



だわって判断すればよかった。おかげで詰めが、ボロボロの岩をよじ登った後に、とぎれとぎれの尾根を追いかけつつ、泥の斜面を這いあがることとなって、苦勞した。

当初は、「マルガヤ尾根をルートファインディングしつつ下ろう」という計画だったが、ザイル祭に遅れてはならないという厳命を思い出し、小丸尾根を下りることとした。丹沢のこのあたりは木道やら階段やらが整備されすぎの感があるが、小丸尾根はそういうことがなくて好ましい。

帰宅後、ヒルに食われた箇所を数えてみたら 10 を超えていた。今、かゆいところを掻きながら、「季節、天候等の条件がぴったりだったんだろうなあ」と思っている。(記：OM)

CT：県民の森駐車場 7:40—大滝 8:40—稜線 12:40—二股 14:50—駐車場 15:10